

審判団(主審および副審)の役割

対戦前日 までに！	<p>自チームに、サッカーレフリーの有資格者を指名(確保)しておく。</p> <p>万一、サッカーレフリーの有資格者を自チーム内で指名(確保)できない場合は、チーム外に応援を求め確保する。</p>
30分前 までに！	<p>本部役員に審判員証を提出する 用具を着用する 主審: 審判服(黒シャツ・黒ショーツ・黒ストッキング)、レフリーワッペン、ホイッスル、腕時計、審判記録カード、イエローカード、レッドカード、トス用コイン 副審: 審判服(黒シャツ・黒ショーツ・黒ストッキング)、レフリーワッペン、レフリーフラッグ、腕時計、審判記録カード</p> <p>審判団3名で審判打合せを開始する。 ＜確認しあうべき事項＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試合のレギュレーション。 ・アイコンタクトを取るタイミング。 ・主審が副審にジャッジを委ねる範囲と程度。 ・主審および副審の全員が共有するシークレット・シグナルの表し方。 ・副審から主審へのゴールイン・シグナルの表し方。 ・アドバンテージおよびウェイト・アンド・シーの表し方。 ・プレー中の選手交代における副審からのシグナルの表し方。 ・怪我人のケアの仕方。 ・主審のアディショナルタイムの表し方、副審から主審への残時間サポート ・トラブル発生時の対処方法。 <p>自チームの対戦直後の審判割り当ての場合は、審判打合せを自チームの対戦前の30分前に開始する</p> <p>HFA審判部から主審が派遣される場合、審判打合せの開始時刻は主審に確認する(後審の場合、試合終了後に速やかに身支度を整え主審の元に集合する)</p>
10分前 までに！	<p>試合球を検品する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空気圧が0.85気圧であること。 ・JFA 検定球であること。
5分前 までに！	<p>対戦両チームのスターティングメンバーを集合させる 対戦選手全員の用具チェックを行う</p> <p>＜チェックを怠ってはいけない事項＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シャツとショーツの選手番号が同一であること。 ・シャツとアンダーシャツの主たる袖の色が同一であること。 ・アクセサリーを着用していないこと。 ・ストッキングに異色のものを重ねて着用していないこと。 ・アンダーショーツは全員が同色であること。 ・交換式スパイクシューズを着用していないこと。 ・脛の防護具を着用していること。 ・ユニフォームやシューズに痛み(穴や破れ)がないこと。 ・ファスナー式の用具を着用していないこと。
対戦定刻	<p>キックオフする</p> <p>定刻よりも早く対戦準備が済んでいる場合、対戦チーム・審判団・本部役員の合意が得られたならば、定刻を前倒してキックオフしても良い。</p> <p>7～9月の対戦では、クーリングブレイクを採用する。</p>
ハーフタイム	<p>前半の試合結果を、審判団3名で確認し合う。 その後、前半の試合結果を本部役員に報告する。</p>
試合終了後	<p>最終的な試合結果を、審判団3名で確認し合う。 その後、最終的な試合結果を本部役員に報告する。</p> <p>試合結果報告書に、警告および退場の詳細を記入し、主審署名を行う。 一発退場処分が生じた場合は、重要事項報告書をもその場で作成し、本部役員に提出する。</p>

本部役員 の 役割

35分前 までに！	<p>会場設営作業を行う…当日の第一試合のみ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本部席(テーブル1、椅子4)を設置する。 ・審判団席(テーブル1、椅子4)を設置する。 ・本部用具を本部席に設置する。 ・選手ベンチにテクニカルエリアのマーカ―を設置する。 <p>本部役員各チームの1名は、本部役員ビブスを着用する。</p>	<p>注意 日野自工Gでは 設営作業は不要 です。</p>
30分前 までに！	<p>対戦両チームから次のものを提出させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日野市サッカーリーグ登録票 ・選手登録用紙 ・試合球…JFA検定球で、空気圧を概ね0.85 気圧に調整したもの ・グラウンド使用料…2 千円 	<p>忘れがちなので注意</p>
15分前 までに！	<p>対戦両チームの登録選手確認を行う。 選手登録用紙に記載された選手が、日野市サッカーリーグ登録票にエントリーしてあること。 試合球がJFA 公認球であること、空気圧が0.85 気圧であることを確認する。 不適切な場合は当該チームに処置を求める。 対戦両チームのメンバーチェックを行う。 選手登録用紙を元に、対戦両チームの本人および選手番号を確認する。 当該試合までのグラウンド利用料が収集できていることを、現金で確認する。</p> <p>浅川スポーツ公園サッカー場では、社会人部の日程表の『利用料精算』チームが、管理人室へと『当日分の日野サッカー連盟全体のグラウンド利用料』を精算する。 グラウンド利用料の領収書を管理室から受領し、本部備品ボックスの領収書保管袋に入れる。</p>	<p>忘れがちなので注意</p>
5分前 までに！	<p>審判団に試合球を提出する。 対戦両チームに選手登録用紙「対戦チーム控え」を手渡す。</p>	
対戦開始 ～終了まで	<p>審判団をサポートする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試合経過(スコア、警告、退場、その他の特記すべき事項)を、メモしておく。 ・ベンチコントロール:テクニカルエリアの順守、リスペクト精神に欠ける言動の抑制、選手との着衣色の重複抑制、非着席者は1名のみ、幼齡者や非チームスタッフの退場 ・選手交代を管理する。 ・予備の試合球を管理する。主審から予備球を要求された場合のみ速やかに送り込む。試合会場の外へと飛び出した試合球を対戦チームに回収を求める。 ・前後半のアディショナルタイムを確認する。両チームに伝達する。 ・グラウンド内で、ゲームに干渉しそうな入への指導(その位置、当人の着衣色および言動)。 ・7～9月の対戦では、クーリングブレイクを補助する…3分間の計測、主審に再開を指示する、対戦関係者に速やかな再開を促す。 	
ハーフタイム	<p>前半の試合結果を、審判団と確認する。</p>	
試合終了後	<p>試合結果報告書を作成する 主審から試合結果を確認し、試合結果報告書に「得点」を記入する。 主審に、「警告」、「退場」、「主審署名」を試合結果報告書に記入させる。 試合結果報告書を完成させる…「MVP選手」、「本部記入欄」。 対戦チーム、審判・本部チームに、結果確認の署名をさせる。 一発退場処分が生じた場合は、審判団に重要事項報告書をその場で作成・提出させる。 一発退場処分が生じた場合は、本部役員として重要事項報告書をその場で作成する。</p>	
試合終了後	<p>会場撤収作業を行う…当日の最終試合のみ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本部席(テーブル1、椅子4)を撤収する。 ・審判団席(テーブル1、椅子4)を撤収する。 ・本部用具を本部席に撤収する。 ・選手ベンチにテクニカルエリアのマーカ―を撤収する。 	<p>注意 日野自工Gでは 撤収作業は不要 です。</p>
試合当日の 24時まで！	<p>運営委員会が指定する次のアドレスに、試合結果報告書の撮像データ.jpgを、E-MAILの添付ファイルとして提出する。</p> <p>送信先 hino_fa@yahoo.co.jp データ容量は0.2～2MBとする</p>	
試合の翌々日 までに！	<p>担当運営委員へと、「試合結果報告書」「選手登録用紙」を郵送する。 一発退場処分があった試合では、「重要事項報告書」(審判団作成成分と運営本部作成成分)も同封する。</p>	

対戦チームの役割

<p>対戦2日前までに！</p> <p>【注】</p>	<p>事情により不戦敗を選択する場合は、担当運営委員、対戦チーム、審判・本部チーム(2チーム)へと、チーム代表者もしくは代理者からE-MAILおよび電話にて連絡を行い、確実に連携すること。</p> <p>E-MAIL連絡だけではNG。連絡モレの無いように、必ず通話または面談もすること。</p>
<p>対戦会場内での配慮</p>	<p>対戦の妨げとならないよう、以下の対応をチーム全体に徹底すること。</p> <p>・対戦中、人工芝ゾーンでのボールを利用したウォーミングアップを禁止する。</p> <p>・フィールド外周をランニングする場合は、縦1列で走行する。 ・グラウンド内では、対戦チームと異色の上着を着用する。</p> <p style="border: 2px solid red; padding: 5px;">グラウンド隣接の空き地に立ち入る場合、地域利用者に迷惑を掛けないように、細心の注意を払うこと。</p>
<p>浅川スポーツ公園サッカー場の禁止事項</p>	<p>特に浅川スポーツ公園サッカー場における禁止事項をチーム関係者の全員に周知徹底すること。</p> <p>・人口芝エリアでの、水以外の飲食の禁止 ・人口芝エリアでの、口中にガムや飴を含むことも禁止 ・ゴミはすべて持ち帰る</p> <p>・グラウンド周囲のフェンスにむかってボールを蹴り込まないこと。</p>
<p>30分前までに！</p>	<p>本部役員に以下を提出する</p> <p>・日野市サッカーリーグ登録票 ・選手登録用紙 ・試合球・・・JFA検定球で、空気圧を概ね0.85気圧に調整したもの</p> <p>・グラウンド使用料・・・2千円 ← 忘れがちなので注意</p> <p>試合球は、JFA検定球であること。UEFAなどのロゴマークではNG。</p>
<p>30分前までに！</p>	<p>会場設営作業を行う・・・第一試合の対戦チームが半面ずつ分担する</p> <p>・ゴールを設置する。 ・ゴールに重り4個を設置する。 ・選手ベンチを設置する。 ・コーナーフラッグ、同金具を設置する。</p> <p>・クーリングブレイク導入期間中の日野自工Gでは、グラウンド提供チームの指示に従い、休息場所テントの設置作業を行う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>注意 日野自工Gでは 選手ベンチ、コーナ 一金具は不要です</p> </div>
<p>対戦中</p>	<p>試合会場の外へと試合球が飛び出した場合、ベンチ選手およびチーム関係者が試合球を回収し、本部役員に返却する。</p> <p>対戦関係者の全員(自チーム、相手チーム、審判団、本部役員、観客)に、リスペクト精神で接する。</p>
<p>対戦終了後</p>	<p>会場撤収作業を行う・・・最終試合の対戦チームが半面ずつ分担する</p> <p>・ゴールを撤収する。 ・ゴールに重り4個を撤収する。 ・選手ベンチを撤収する。 ・コーナーフラッグ、同金具を撤収する。</p> <p>・クーリングブレイク導入期間中の日野自工Gでは、グラウンド提供チームの指示に従い、休息場所テントの撤収作業を行う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>注意 日野自工Gでは 選手ベンチ、コーナ 一金具は不要です</p> </div>
<p>対戦終了後</p>	<p>試合結果報告書に結果承認のサインをする。</p>

【注】

不戦敗を選択したチームは、対戦相手チームのグラウンド費を負担し、審判・本部の役割も代務すること。